



平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年2月8日

上場会社名 株式会社東京會館

コード番号 9701 URL <http://www.kaikan.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 藤原 幸弘

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長

(氏名) 鈴木 輝伯

TEL 03-3215-2111

四半期報告書提出予定日 平成24年2月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	7,093	△7.7	△134	—	△112	—	△291	—
23年3月期第3四半期	7,687	0.1	136	—	156	—	8	—

(注) 包括利益 24年3月期第3四半期 △213百万円 (—%) 23年3月期第3四半期 △59百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	△8.71	—
23年3月期第3四半期	0.25	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第3四半期	12,444	7,503	60.3
23年3月期	12,797	7,801	61.0

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 7,503百万円 23年3月期 7,801百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	—	—	2.50	2.50
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	2.50	2.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,700	△2.9	△100	—	△60	—	△200	—	△5.98

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)： 有
新規 ― 社 (社名) 、 除外 1 社 (社名) 東京會館食品株式会社
(注)詳細は、3ページ「サマリー情報(その他)に関する事項」をご覧ください。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
② ①以外の会計方針の変更： 無
③ 会計上の見積りの変更： 無
④ 修正再表示： 無

- (4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期3Q	34,639,434 株	23年3月期	34,639,434 株
② 期末自己株式数	24年3月期3Q	1,200,304 株	23年3月期	1,197,282 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期3Q	33,440,725 株	23年3月期3Q	33,446,166 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ですが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報・・・・・・・・・・・・・・・・	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報・・・・・・・・・・・・	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報・・・・・・・・・・・・	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報・・・・・・・・・・・・	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項・・・・・・・・・・・・	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動・・・・	3
3. 四半期連結財務諸表・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	4
(1) 四半期連結貸借対照表・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書・・・・	6
(3) 継続企業の前提に関する注記・・・・・・・・・・・・・・・・・・	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記・・・・・・	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間のわが国経済は、東日本大震災や原子力発電所の事故の影響による企業の生産・輸出活動の停滞や個人消費の低迷などにより、厳しい状況下でのスタートとなりました。その後、大震災からの復興需要などを支えに、景気は再び回復傾向にありましたが、タイの洪水被害や欧州債務危機を背景とした世界経済の減速や円高の長期化などの不透明要因も多く、景気は依然として厳しい状況にあります。

このような経営環境のもと、当社グループは、お客様のニーズに対応した新商品の販売促進、各種イベントやフェアの開催など、売上拡大に向けてグループ一丸となって積極的な営業活動に取り組みました。

宴会部門のうち一般宴会については、法人および個人へのセールス活動を強化するとともに、ディナーショーや落語会など各種イベントを企画販売し、売上増加に努めました。一方、婚礼につきましては、当社ならではの特色をいかした高級感あるブライダルフェアを頻繁に開催し、加えて宣伝活動の充実を図るなど、婚礼組数の確保に努めてまいりました。食堂部門につきましては、本館をはじめ各店舗ともそれぞれの特色を活かしたメニューの提供や多彩なフェアを企画販売するなど積極的な営業活動を推し進めました。しかしながら、大震災の影響による自粛ムードのなか、各部門とも企業・団体・個人の需要は低迷し、加えて異常気象や夏場の節電対策による休業もあり売上は減少いたしました。

この結果、連結売上高は、7,093百万円（前年同四半期比7.7%減）となりました。営業費用につきましては、調達コスト管理と諸経費の削減、業務全般の効率化を推し進めました。しかしながら売上高の落ち込みにより連結営業損失 134 百万円、連結経常損失 112 百万円となりました。また、投資有価証券評価損の計上や法人税法等の改正に伴う税金費用の負担増などがあり、連結四半期純損失は 291 百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末比 353 百万円（2.8%）減少の 12,444 百万円となりました。流動資産は同 46 百万円（2.4%）減少の 1,925 百万円、固定資産は同 306 百万円（2.8%）減少の 10,519 百万円となりました。

流動資産の減少は、売掛金が 274 百万円増加し、現金及び預金が 107 百万円、有価証券が 199 百万円、繰延税金資産が 28 百万円それぞれ減少したことなどによります。

固定資産のうち有形固定資産は、228 百万円減少の 7,453 百万円となり、その主な要因は、本館機械室用空調機改修などで 134 百万円増加し、減価償却実施額や資産の除却で減少したことがあります。

投資その他の資産は、78 百万円減少の 3,060 百万円となり、その主な減少要因は、繰延税金資産が 52 百万円減少したことです。

負債合計は、前連結会計年度末比 55 百万円（1.1%）減少して 4,940 百万円となりました。流動負債は同 133 百万円（9.5%）増加の 1,547 百万円、固定負債は同 188 百万円（5.3%）減少の 3,393 百万円となりました。

流動負債の増加は、買掛金が 123 百万円、未払金が 55 百万円それぞれ増加し、賞与引当金が 54 百万円減少したことなどによります。固定負債の減少は、退職給付引当金が減少したことなどによります。純資産合計は、前連結会計年度末比 298 百万円（3.8%）減少して 7,503 百万円となりました。その主な減少要因は、配当の支払と四半期純損失を計上したことによります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

通期の業績につきましては、平成 23 年 12 月 21 日に発表いたしました業績予想に変更はございません。今後、業績予想に変更の必要が生じた場合には適切に開示いたします。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

前連結会計年度末において当社の連結子会社であった東京會館食品株式会社は、平成 23 年 10 月 1 日付で、当社を存続会社とし、当社の特定子会社である東京會館食品株式会社を消滅会社とする吸収合併を行ったことに伴い、当該特定子会社が消滅いたしました。

3. 四半期連結財務諸表
(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,026,235	919,176
売掛金	450,660	724,854
有価証券	199,908	—
商品及び製品	47,926	41,922
仕掛品	4,899	6,780
原材料及び貯蔵品	78,219	97,881
繰延税金資産	59,556	30,636
その他	107,175	106,092
貸倒引当金	△3,111	△2,232
流動資産合計	1,971,469	1,925,112
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	4,045,817	3,837,163
機械装置及び運搬具（純額）	134,820	141,106
工具、器具及び備品（純額）	418,858	392,550
土地	3,083,082	3,083,082
有形固定資産合計	7,682,580	7,453,902
無形固定資産		
電話加入権	5,084	5,084
無形固定資産合計	5,084	5,084
投資その他の資産		
投資有価証券	791,245	765,335
繰延税金資産	1,417,201	1,364,509
その他	936,654	933,816
貸倒引当金	△6,980	△3,647
投資その他の資産合計	3,138,121	3,060,013
固定資産合計	10,825,785	10,519,000
資産合計	12,797,255	12,444,112

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	171,191	294,396
短期借入金	380,000	380,000
未払金	338,496	393,844
未払法人税等	25,010	18,183
賞与引当金	106,810	52,740
資産除去債務	—	664
その他	391,754	407,268
流動負債合計	1,413,263	1,547,096
固定負債		
退職給付引当金	2,939,271	2,840,967
資産除去債務	78,429	78,245
その他	564,410	474,050
固定負債合計	3,582,110	3,393,263
負債合計	4,995,374	4,940,360
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,700,011	3,700,011
資本剰余金	3,654,271	3,654,271
利益剰余金	996,575	621,640
自己株式	△448,615	△449,502
株主資本合計	7,902,242	7,526,421
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△100,361	△22,669
その他の包括利益累計額合計	△100,361	△22,669
純資産合計	7,801,881	7,503,752
負債純資産合計	12,797,255	12,444,112

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)
売上高	7,687,687	7,093,026
売上原価	6,681,023	6,433,397
売上総利益	1,006,664	659,629
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	434,248	411,116
賞与引当金繰入額	5,500	4,200
その他	430,865	379,196
販売費及び一般管理費合計	870,614	794,513
営業利益又は営業損失 (△)	136,050	△134,883
営業外収益		
受取利息	1,155	722
受取配当金	16,966	16,544
生命保険配当金	2,083	3,995
その他	7,013	7,828
営業外収益合計	27,219	29,090
営業外費用		
支払利息	4,310	4,295
コミットメントフィー	2,062	2,062
その他	215	752
営業外費用合計	6,588	7,111
経常利益又は経常損失 (△)	156,680	△112,904
特別利益		
抱合せ株式消滅差益	—	34,844
特別利益合計	—	34,844
特別損失		
固定資産除却損	4,025	4,243
固定資産処分損	10,063	3,200
災害による損失	—	8,184
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	77,096	—
投資有価証券評価損	—	173,220
特別損失合計	91,185	188,849
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失 (△)	65,495	△266,908
法人税、住民税及び事業税	9,215	8,476
法人税等調整額	47,788	15,944
法人税等合計	57,004	24,420
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失 (△)	8,491	△291,329
四半期純利益又は四半期純損失 (△)	8,491	△291,329

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	8,491	△291,329
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△67,921	77,692
その他の包括利益合計	△67,921	77,692
四半期包括利益	△59,430	△213,636
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△59,430	△213,636

(3) 継続企業の前提に関する注記

当第3四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日）

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第3四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日）

該当事項はありません。